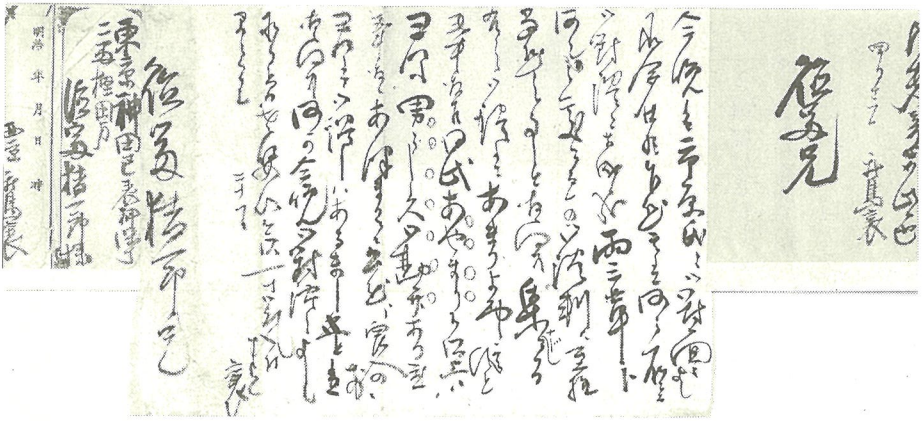

1880（明治13）年４月上旬、２年生上級組と下級組の合併方針を学校が決めたことに対し、合併を不満とする上級組が学校に差し出した御伺書。要望を拒否された上級組は、徳富猪一郎らの指導で、授業を集団欠席した。その事態を憂慮して新島が徳富猪一郎に送った手紙（1880・明治13年３月21日付）